

平成 27 年 7 月 1 日

ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ KAKENHI 『「雨はなぜ降るか？」-水を考えよう！：水にぬれるプラスチック が自動車軽量化へ！』 開催

福島大学では「ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ KAKENHI」を開催いたします。この活動は、研究機関で行っている最先端の科研費の研究成果を、生徒たちが「見て、聞いて、触れて」、科学の面白さを感じてもらおうイベントです。

については、事業開催の広報と当日の取材方よろしくお願いたします。

記

1. 概要

『「雨はなぜ降るか？」-水を考えよう！：水に濡れるプラスチックが自動車軽量化へ！』と題し、雨や飛行機雲、シャボン玉を例に水の性質を理解し、分子について学びます。また、実施代表者の優れた研究成果である「水を吸うプラスチック」をご紹介します。そして、色の謎を理解し、染料を使って「自分だけのオリジナルハンカチ」を作ります。

2. 日程等（詳細は別紙のとおり）

日時：平成 27 年 8 月 2 日（日）（9:30 受付開始）10:00～16:40

場所：福島大学共生システム理工学類 研究実験棟 4 階 化学実験室

対象・人数：中学生、高校生 30 名

講師：共生システム理工学類 金澤 等 特任教授

3. 取材にあたってのお願い

開催時間内での取材は自由ですが、講師や参加者へ質問等を行う場合は、企画進行上支障のない範囲でご対応ください。

お問い合わせ先

研究振興課（担当：高橋）

電話：024-503-3239 FAX：024-548-5209

e-mail:kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp

「水はなぜ降るか？」

- 水を考えよう！ : 水にぬれるプラスチックが自動車軽量化へ！

「雨はなぜ降るの?」「飛行機雲はどうしてできるの?」。みなさんはそんな疑問を持ったことはありませんか。「ひらめき☆ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~ KAKENHI」では、「水」にまつわる身近な疑問を通して、目に見えない「分子」の存在を解き明かします。大学の研究室で行われている最先端の研究について、実際に「見て」「聞いて」「触れて」、科学のおもしろさを実感できます。科学がきっと好きになりますよ。ぜひお申込みください。

日時 平成 27 年 8 月 2 日 (日)
10:00 (9:30 受付開始) ~ 16:40

特典①
「未来博士号」授与

特典②
先生特製の染色バッグやTシャツがもらえるかも!

<p>水・分子について考える</p> <p>飛行機雲やシャボン玉を例に水の性質を理解し、分子について学びます。</p>	<p>驚きの発明 </p> <p>常識を破る「水を吸うプラスチック」の技術が、自動車や飛行機軽量化の実現も! 科学の凄さを実感します。</p>	<p>染色実習</p> <p>色の謎を理解し、染料を使って「自分だけのオリジナルハンカチ」を作ります。</p>	<p>ランチタイム・クッキータイム</p> <p>ゲストの先生も参加して、「食べ物はいつまであるの?」などユニークなお話を聞くことができます。話題が豊富になりますよ!</p>
--	---	--	--

場所 福島大学 共生システム理工学類 研究実験棟 4階 化学実験室

講師 共生システム理工学類 金澤 等 特任教授



参加費 無料 (お弁当・お茶・おやつ付き)
ただし、参加者以外の同伴者 (引率者、保護者等) は、弁当代実費 (500円程度を予定) をいただきます。

対象 中学生、高校生 30名

申込方法 下記ホームページアドレスから WEB 上で直接登録していたるか、FAX またはメールにてお申し込みください。(お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます) スケジュール等の詳細はホームページをご覧ください。

申込締切 平成 27 年 7 月 17 日 (金)

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/>
“ひらめき☆ときめきサイエンス” で検索!

申込・問合せ先 福島大学 研究振興課
TEL : 024-503-3239 FAX : 024-548-5209
E-mail : kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp
※当日の内容は変更の可能性がありますあらかじめご了承ください。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」って何?

小・中・高生のみならず、科学研究の成果の体験を通して科学の楽しさを知ってもらうために、(独)日本学術振興会と福島大学が共同で行う無料のプログラムなんだ。福島県内では数少ない開催だよ。この機会をお見逃しなく!



KAKENHI = 科研費って何?

先生の研究をもっと発展させるために、文部科学省とその外郭団体である(独)日本学術振興会が研究内容を審査した上で支給する科研費のことだよ。ノーベル賞をとった人たちも皆この科研費をもとに成果を出してるくらい、研究者にとっては大事なものなんだ。

--- 【参加申込用紙】 ---

フリガナ参加者氏名				生年月日	平成	年	月	日	性別	男・女
住所							電話番号	(FAX: - -)		
メールアドレス				学校名	(学年 年)					
保護者の同意	有・無	家族・学校関係者見学の有無	有・無	フリガナ同伴者氏名				同伴者性別	男・女	
プログラムに期待することがあれば記入してください										

※お申し込みの個人情報は本事業に関すること(参加登録・実施案内)のみに使用します。 ※必ず保護者の同意を得て参加してください。